

酒田港ポート・オブ・ザ・イヤー2016受賞祝賀会が開催されました

2月20日（月）、酒田市内でポート・オブ・ザ・イヤー2016受賞祝賀会が開催されました。

「ポート・オブ・ザ・イヤー」とは、公益社団法人日本港湾協会が、港湾活動や港に関する話題づくりがその年で最も優れた港を毎年1港選定し、顕彰しているものです。

酒田港の受賞理由としては、官民一体となったポートセールス活動を展開し外国船社によるクルーズ船の寄港やコンテナ取扱貨物量の飛躍的な増加を実現したこと、市民や地元関係者が中心となり「酒田ビッグビーチフェスタ 2016」などを開催し市民にとっての賑わいを創出したことが挙げられています。

祝賀会では、矢口明子酒田市副市長の挨拶の後、加藤鮎子衆議院議員、小谷野喜二東北地方整備局副局長、細谷知行山形県副知事、新田嘉一庄内開発協議会最高顧問、栢原英郎公益社団法人日本港湾協会名誉会員が、御祝いの言葉と今後の酒田港への期待を述べられました。

祝賀会には150名以上の地元関係者などが参加し、名誉ある賞の受賞を喜ぶとともに、今後ますますの酒田港の飛躍に向け取り組むことを誓い合いました。



矢口酒田市副市長



加藤衆議院議員



小谷野東北地方整備局副局長



細谷山形県副知事



新田庄内開発協議会最高顧問



栢原公益社団法人日本港湾協会名誉会員



弦巻伸酒田商工会議所会頭の音頭による乾杯



酒田舞娘による祝舞



後藤仁酒田市議会議長の音頭による万歳三唱

